

# ノヤマ通信

vol.46 (2026.水無月)



## 森のようちえんヒュッテ

【5月の活動記録：7日五貫さんの田んぼ、14日観音水・どんぐり王国、21日桂川溪谷、28日山の基地】

### ●活動を見つめるコラム

#### 「いろいろな大人を知る、ということ」

ヒュッテでは、「自然の中でとことん遊ぶこと」だけでなく、「地域のいろんな大人とふれあうこと」を大切にしています。

5月は、宇和で無農薬・無肥料での米づくりや自然養鶏に取り組む五貫（いぬき）さんのお宅を初めて訪ねました。五貫さんの田んぼが珍しいのは、1年中水をためているところ。これにより水生のミミズが増え、土が豊かになることで、無肥料での栽培を実現しているそうです。

田んぼに水をためたまま田植えや稲刈りをするための工夫として、「フネ」という手作りのいかだのようなものがあり、子どもも大人も、実際に乗せてもらいました。また、平飼いの鶏たちへのえさやりも体験させていただきました。



別の日には、NPO法人どんぐり王国を訪れました。どんぐり王国さんは、長年、自然や動物、人とのふれ合いを基本とした体験を通して、不登校・引きこもりの相談や子育て支援の活動に取り組まれています。



幼児期の子どもたちは、「大きくなったら何になりたい？」と聞かれると、「ケーキ屋さん」「サッカー選手」といった職業名で答えます。それは、自分が見たり触れたりしてきた世界の中から生まれてくるものなのでしょう。

もちろん、五貫さんやどんぐり王国さんが大切にしている考え方や生き方までを、子どもたちが理解しているわけではありません。それでも子どもたちなりにおとずれた空間や大人たちの姿を観察し、感じとるものはあるのではないのでしょうか。そうした出会いの積み重ねは、子どもたちの世界を少しずつ広げ、将来、自分らしい生き方を考えるときの土壌になっていくのでは、と思っています 😊。(ゆ)



▲5/7森のようちえん@五貫さんの田んぼ

## 山の基地

【5月の活動記録：17日、31日…開放日、25日…やまびこDAY、6日、8日、11日、13日、14日、19日、28日…日常管理】

●前々から、「基地のあちこちにお茶の木があるなあ」と思っていました。これまで特に活用することはなかったのですが、今年はせっかくなので“やまびこDAY”にお茶つみをして、飲んでみることに。色はしっかり出たものの、味は……ちょっと苦い？でも、葉っぱからちゃんとお茶ができてちょっと感動。手入れをしっかりすると、また味わいが変わってくるのでしょうか。

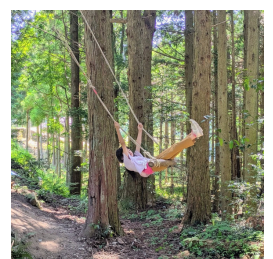


次回のやまびこDAY

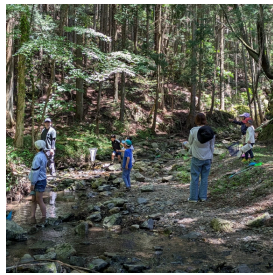
6/29 10:00~

畑の手入れ、キウイの剪定

●メンテナンス中だったブランコが復活しました。老朽化のため撤去していたツリーデッキも、場所を変えて作り直し始めました。



●5月だというのに、30℃を超える真夏日がちらほら。開放日は、川沿いで涼む人たちが多かったです。



●キウイ🍌の手入れとして、つぼみを間引く「摘蕾（てきらい）」という作業をせせと進めました。形のよい実がたくさんとれますように。



## ✳️ ✳️ その他の活動

### ●ジオパークの新たな企画の検討

今年度は、四国西予ジオパークを通年で楽しめるしかけづくりを仕事として請け負っています。「自然の中でこんな遊びができるよ」「こんなところを観察するとおもしろいよ」ということを伝えるスタンプラリーを夏休みに向けて企画中です🙄。

いろいろな人と一緒に、地域を楽しむ方法を考えていきたいと思います。

### ●城川小学校の授業の見学（5/27）

昨年度に作成した四国西予ジオパークの副読本『SEIYO GEO QUEST 冒険ノート』が実際に授業で使われる、ということで様子を見学に行ってきました。



ジオミュージアムの職員さんが4年生向けの出前授業をする際に使っていただきました。もともと5、6年生を対象に作成した教材でしたが、少しフォローをすれば4年生でも使ってもらえそう、という手ごたえを感じることができました。

### ●上松葉奥池ビオトープの草刈り（5/29）

草刈りのボランティアと希少種へのマーキングをおこないました。今年は、ため池の水が例年になく少なくなっていて、驚きました。



## 🌱 いきもの情報

活動の中で出会った生きものたちを紹介します。

### ●ゴマダラチョウ（さなぎ）

ゴマダラチョウの幼虫は、エノキの葉っぱを食べます。エノキの葉についたさなぎを、開放日に遊びに来てくれた子が見つけてくれました。さなぎの状態でもピクピク動いていて驚きました。（5/17山の基地）



### ●タイリククロスジヘビトンボ（幼虫）

幼虫は水質がきれいな小川や溪流などに生息します。名前に「トンボ」とついていますが、トンボではなく、アミメカゲロウに近い虫です。羽化した成虫は、樹液などを吸います。（5/21桂川渓谷）



## 🗣️ よもやま話

●若者の投票率が80%を超えるデンマークに留学したことをきっかけに、若い世代の政治参加を促進するNO YOUTH NO JAPANをを設立された能條桃子さんの講演会が愛南町であり、参加してきました。「社会でどんな子ども・若者を育てる？」という視点から、デンマークと日本における教育や子どもたちへの向き合い方の違いについてお話を伺うことができました。（ち）



●日本野鳥の会えひめのMさんにたくさんの蔵書をいただきました！鳥だけでなくいろんな生きもの・自然の本があるので、山の基地に置いたりして活用していきたいと思います。（ち）



●最近読んだ本📖 グレタ・ニンブは、妊娠をきっかけに、妻の性格や外見ガラリと変わった夫婦の日常を描きながら、妊娠や家族をめぐるモヤモヤについて笑って考えさせられる物語です。読書に関する本は、本を読む良さって何だろうと思い読んだ1冊。文字が苦手な子は、別の学び方でもいいんだよというメッセージもよかったです。（ち）



<発行> 一般社団法人

ノヤマカンパニー



愛媛県西予市宇和町稻生237-1

noyama.company@gmail.com